

http://www.tnaweb.net

WBT版

マネジャーのための 職場のメンタルヘルスケア基本コース

受講対象者	管理者(新任・既任)およびその候補者、リーダー層
一般価格	12,075円(消費税を含む) *インターネット接続に必要な通話料、プロバイダ接続料は含みません
受講期間	2ヵ月
在籍期間 (アクセス可能期間)	4ヵ月
想定学習時間	5時間



ねらい

メンバーがいきいきと仕事のできる環境づくりのために、
メンタルヘルスケアの側面で、管理者としてできることを学びます。



近年、職場や仕事のストレスによって「心の病」にかかる人が増加傾向にあります。社員の健康向上やメンタルヘルスケア、といった労働安全衛生への取り組みの重要性は、厚生労働省の「心の健康づくり指針」にも「4つのケア」として示されました。このように、メンタルヘルスケアへの取り組みは、企業の社会的責任(CSR)の一つと位置づけられ、継続することによって企業価値を高めると捉えられています。

特

色

- 本コースでは、厚生労働省の「ラインによるケア」の指針に沿って、管理者が職場のメンタルヘルスケアに当たる際に必要なポイントを押さえ、その意識を高めることを狙っています。
- 管理者が、職場(チーム)全体で相互に支援する雰囲気づくりをするために、「できること」「すべきこと」を考えます。
- 管理者がメンタルヘルスケアを行ううえで知っておくべき予防・早期発見・早期対応・から、休職・復職支援までの基礎知識を習得します。
- 職場で起こりがちな事例を取り上げて解説することにより、「厳しい環境で働き続ける」ことへの折り合いの付け方に、管理者としてどう関わるか、リアリティを持って学習できます。
- 職場(チーム)の環境づくりのために、メンタル不全への対策だけでなく、前向きな指導育成につなげる視点を盛り込んで解説します。

カリキュラム



	科目	主な項目
1	職場のメンタルヘルスケアが 求められているわけ 【予防・働きやすい職場づくりをする】	1.働きやすい職場をつくる - 組織に求められていること - 2.日常のマネジメントでできる予防 - 不調者を出さないために - 3.あなたの職場をセルフ・チェック
2	日常の業務のなかでできる メンタルヘルスケア 【対処1 - 変化に注目する】	1.心の健康を守るために 2.早期発見のアンテナを張る - ふだんと違う何かを感じたら - 3.問題解決できなくても早期対応はできる - こんな声かけをしてみる - 4.自分のメンタルヘルスをセルフ・チェック
3	休職から復職までのメンタルヘルスケア 【対処2 - 支援する】	1.休職中の支援をする 2.復帰にあたっての支援をする